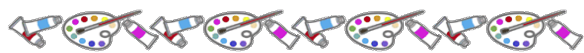




令和4年度 学校だより



第36号（最終号）
令和5年3月24日
大洗町立南小学校



令和4年度 修了式 この一年間の温かいご支援、ご協力に、 心より感謝申し上げます



本日、体育館で令和4年度南小学校修了式を行い、1年生から5年生に修了証を渡しました。式辞の中で、始業式に伝えた、「あいさつ」「あんぜん」「あいての気持ち」を大切に実行できたかを振り返りましようと呼びかけました。うなずいている子、首をかしげている子など、壇上からは様々な様子が見えましたが、子供達の一年間の成長は素晴らしいものがありました。ぜひ、できたことに自信をもって、また新たな気持ちで新年度を迎えてほしいと思います。

さて、今年度もコロナ禍の中、状況を把握しながら対応する日々ではありましたが、子供達の笑顔に元気をもらい、保護者や地域の皆様の温かいご協力に支えていただき、この一年を終えることができました。ありがとうございます。二学期制の試行や大洗うみ・まちコミュニティスクールの発足、通学班や朝の挨拶運動の再編成など、様々な取組を行ってきました。頂戴しましたご意見を参考にし、検討を重ねながら来年度も実践して参ります。また、新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類に引き下げられることから、4月からの学校生活では、マスクの着用は求めません。ただし、登下校時のバスの中では、マスクの着用は推奨されております。その他、感染リスクの高い授業では、距離の確保や十分な換気などの対策を講じていきます。詳しい対策につきましては、新年度に改めてお知らせします。

今後とも変わらぬご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長 福田 雅美

一年かんをふりかえって
わたしは、この一年かんで、たのしかったことやがんばったことが、たくさんありまし

学しゆうめんで一ばんがんばったことは、ずこうのえです。いろいろないろをまぜてみたり、すこしアレンジしたりして、とてもいいえができて、うれしかったです。

生かつめんで一ばんがんばったことは、かかりのしごとです。さいしよは、ともだちにやってもらっていたけれど、ともだちのまねをしてみたらできるようなになって、とてもうれしかったです。

一年一くみのみんなががんばったことは、学しゆうはつびようかいです。はつびようのグループでまいあさどくしよタイムになるまで、れんしゆうをしました。みんながそれぞれ力をあわせたので、いいはつびようができました。みんなで力をあわせると、できるんだなどおもしろい。

たのしかった一年生もきようでおわりです。やさしくて、一年生にいろいろとおしえてあげられる二年生になりたいです。



一年間を振り返って
一年間を振り返り、まず私は「元気で明るく、協力し合える、思いやりのあるクラス」という五年二組の学級目標を達成することができたのではないかと思います。その理由は、中休みや昼休み、学級レクなどの時に、みんなの意見を聞いてやりたいことを決め、けんかを経ずにみんなが楽しく遊ぶことができたからです。

次に、自分自身のことについてです。私は一年間で楽しかったこと、身につけたことがそれぞれ二つあります。楽しかったことの二つ目は、元気に過ごすことができたことです。元気に過ごすことができたから、楽しいことや嬉しいことがあり、よい思い出がたくさんできています。本当に一秒一秒に感謝しています。今、少しでもつらいなと思う人がいたら、私が国語の勉強で調べた次の名言を聞いて、元気を出してほしいと思います。人は「シクシク」と泣くから、四×九＝三十六、「ハハハ」と笑うから、八×八＝六十四。三十六は六十四で百になります。人生を百だと例えると、悲しいことは三十六、楽しいことは、嬉しいことは六十四あるということになります。そのように考えると、人生は楽しいこと、うれしいことの方が多くということです。だから、まだまだ楽しいことがあると考えましょう。

二つ目は、宿泊学習でやったキャンドルファイヤーです。最初に火をつけてもらった時、すぐドキドキしたけれど、だんだん慣れてきました。みんなの火がついた時、すぐきれいだったことを今でも覚えています。宿泊学習では、身につけたこともありましたが、それは「思いやり」です。一人で難しそうにしていた人に、「一緒にやろうか」と声をかけたら、相手の人が嬉しそうにしていきました。その時に、思いやりは大切だと感じました。それから、私はみんなに喜んでもらいたかったので、困っている人がいいたら声をかけるようにしています。



五年 塚本 美都

